



第16号

港北区体育指導委員  
連絡協議会広報紙

# 活き生き体指

KOHOKU

No.16  
平成13年12月19日発行  
発行者  
港北区体育指導委員連絡協議会  
編集  
港北区体指協広報委員会  
事務局  
横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
☎ 045-540-2240  
FAX 045-540-2245

## 第6回港北区ペタンク大会

港北区体育指導委員連絡協議会  
ペタンク委員長 仲沢 照雄

平成13年9月2日(日)、第6回港北区ペタンク大会が樽町公園多目的広場で開催されました。大会出場チーム数は、区内13地区から出場の52チームと一般参加12チームの計64チームでした。

今大会でも午前中は16ブロックに分かれての予選リーグ、午後は決勝トーナメントという進行でした。大きな変更点は、これまで各ブロック1チームずつしか決勝トーナメントに進めなかったところを、各ブロックの上位2チームが出場できるようにしたことです。これによって、参加64チームの半数である32チームが決勝トーナメントに進めるようになりました。

また、大会に先立って、ペタンク競技の「港北ルール」を港北区さわやかスポーツ普及委員会と調整のうえ統一しました。7月に実施された、さわやかスポーツ普及委員会主催の指導者講習会には、ペタンク大会役員にも参加していただき「港北ルール」の確認を行いました。

さらに、大会審判については、1コートあたり1名体制から2名体制に変更し、万全を期するようにしました。

今大会もまた、予選から熱戦が繰り広げられ、午後の決勝トーナメントでも優勝に向けて白熱した試合が展開されました。応援の皆さんも選手以上に(?)一喜一憂、という感じでした。なお、順位は下記のとおりです。

参加された皆様、役員の方々のおかげで無事大会を終えることができました。今回の反省を踏まえ、次回に向けてより良い大会運営ができるようにしたいと思います。



やった～ポイントゲット!!



ねらっていきます!

もう、真剣でした!!

優勝 太尾マリNZ  
チームリーダー 晝間 俊雄

太尾マリNZのメンバーを紹介します。第一P(プレーヤー)は堅実にピュットに近づけ相手に嫌な気持ちを与える「プレッシャーの悦子」、第二Pは何時でも冷静「得点稼ぎの秋本」、第三Pは普段は貢献しないが「こー発の晝間」、性格はバラバラのチームです。

予選リーグ最初の相手(樽中地区)は実力者揃いで、得点も1点1点の積み重ね、負けるとわかったメーヌ(回)はボールでピュットを囲み失点を最少にするチームワークを発揮し何とか辛勝、目標の予選リーグを突破。

決勝トーナメント、「プレッシャーの悦子」益々快調、「得点稼ぎの秋本」着実に加点、「こー発の晝間」意外性を発揮し、準々決勝・準決勝を勝ち進む。応援団も優勝賞品がビール券との情報(実はQUOカード)を得、決勝戦の応援は最高の盛り上がり。試合は一進一退の好勝負を展開し、最終メーヌで11対12の劣勢もみごと跳ね除け優勝を獲得。チーム員に感謝。大会役員に感謝。



ナイスプレー続出の太尾マリNZメンバー

### 第6回港北区ペタンク大会順位

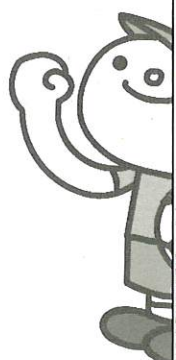
優勝…太尾マリNZ 準優勝…新吉田Bチーム 3位…高田町内会 4位…アルカディア高田

# 港北区民まつり2001

開催日：平成13年10月27日（土）

会場：新横浜駅前公園

「港北区民まつり2001」が秋晴れの下、盛大に開催されました。体指も運営に協力、新横浜駅前の2か所のブースで来場者への案内などを担当しました。ほんの一部ですが、会場の様子をご紹介します。



メイン会場では、港北の魅力をもっとPRする『港北探検ゾーン』をはじめ、暮らしに役立つ情報を提供する『とくとくインフォメーションゾーン』、『飲食ゾーン』や『ちびっこ広場』などに分かれて、区内関係団体・企業・町会等のテントが並びました。『横浜熱闘倶楽部コーナー』では、横浜ベイスターズ、横浜F・マリノス、横浜FCのグッズ販売などが行われ、『さわやかスポーツ体験コーナー』ではナインゴールなどが楽しめました。



▶意外と難しいナインゴール



いよいよ来年は2002 FIFAワールドカップ™開催年ということもあり、オフィシャルパートナー&スポンサーによるゲームやグッズプレゼントもありました。



▲サッカードリブルでタイムトライアル

会場内の特設ステージでは、菊名小学校マーチングバンドの演奏や「それいけアンパンマンショー」などが繰り広げられました。今回のステージの一番の目玉は「ラモスのサッカートーク！」ラモス瑠偉さんの登場でした。



◀おなじみ、ラモスさん



▲ラモスさんの前でちょっとドキドキ…



▲「パンクッ」という踊りです

来年のFIFAワールドカップ™の日韓共催にちなんだ「日韓パフォーマンス競演」では、日本舞踊や和太鼓演奏などに韓国の民族舞踊や伝統音楽演奏と、まさに「競演」でした。

横浜FC監督・選手も登場、サイン会も行われました。



スタンプラリーも実施され、スタンプを集めると素敵な賞品が当たる抽選会に参加できるとあって、会場内外のスタンプポイントは参加者の行列ができるほどでした。



●区民まつりに参加して

当日は新横浜駅前ブースにおいて体指数名で大声チャレンジとプログラム配布を担当しました。大声チャレンジでは声の大きさを測定して最高値を更新した人に景品を渡しました。参加者の多くは大声を出したためか、チャレンジ後はすっかりとした表情でした。プログラム配布では、仕事へ向かう人や結婚式に出席する人が多いため受け取ってくれる人が少なくて寂しい思いをしました。

プログラム配布に苦戦していると「ラモスのサッカートーク！」の時間が迫り急いで会場へ。会場は予想以上の人があり、1分遅れで到着すると既に多くの立ち見客がいました。ステージに目を向けるとテレビで見慣れた髪の毛モジャモジャのラモスさんが話を始めていました。2002 FIFAワールドカップ™での日本チームについては「何処の国にあたっても厳しい戦いになるが、目標はベスト8、目標は高く持った方が良い」と解説。質問コーナーでは子どもにリフティングを指導してくれました。子どもの指導には良い手本を見せるコーチが必要との言葉にドキッとしました。最後まで席を立つ人もなく、多くの方がラモスさんの話に聞き入っていました。

区民まつりの会場にはFIFAワールドカップ™関連のブースや各地区模擬店などが多数あり、こちらも大盛況でした。

(樽町地区 横溝 憲治)

▶大声チャレンジ!



▶プログラム配布中です



2002 FIFAワールドカップ™横浜開催を成功させよう!

この号が出る頃には、来年6月30日開催の2002 FIFAワールドカップ™決勝戦まで200日を切っています。そこで、過去のデータについて少しまとめてみました。

FIFAワールドカップ™決勝戦データ

回	年月日	開催国・地域	決勝都市	優勝	準優勝
1	1930. 7. 30	ウルグアイ	モンテビデオ	ウルグアイ	アルゼンチン
2	1934. 6. 10	イタリア	ローマ	イタリア	チェコスロバキア
3	1938. 6. 19	フランス	パリ	イタリア	ハンガリー
4	1950. 7. 16	ブラジル	リオデジャネイロ	ウルグアイ	ブラジル
5	1954. 7. 4	スイス	ベルン	西ドイツ	ハンガリー
6	1958. 6. 29	スウェーデン	ストックホルム	ブラジル	スウェーデン
7	1962. 6. 17	チリ	サンティアゴ	ブラジル	チェコスロバキア
8	1966. 7. 30	イングランド	ロンドン	イングランド	西ドイツ
9	1970. 6. 21	メキシコ	メキシコ市	ブラジル	イタリア
10	1974. 7. 7	西ドイツ	ミュンヘン	西ドイツ	オランダ
11	1978. 6. 25	アルゼンチン	ブエノスアイレス	アルゼンチン	オランダ
12	1982. 7. 11	スペイン	マドリード	イタリア	西ドイツ
13	1986. 6. 29	メキシコ	メキシコ市	アルゼンチン	西ドイツ
14	1990. 7. 8	イタリア	ローマ	西ドイツ	アルゼンチン
15	1994. 7. 17	アメリカ	ロサンゼルス	ブラジル	イタリア
16	1998. 7. 12	フランス	サンドニ	フランス	ブラジル
17	2002. 6. 30	日本・韓国	横浜	?	?

そくそくと決まる! 2002FIFAワールドカップ™出場国



▲港区役所1階ロビーに「2002 FIFAワールドカップ™出場国ボード」が掲示してあることにお気づきですか?これは、32の出場決定国を世界地図上に示しながらお知らせするものです。区役所にお越しの際はぜひ足を止めてみてください。(展示内容は変更することがあります)

ひとくちメモ

FIFAワールドカップ™のテレビ視聴者数はどの位だと思いますか?1986年メキシコ大会のテレビ視聴者数は延べ135億人。1990年イタリア大会は267億人、1994年アメリカ大会は321億人、1998年のフランス大会では330億人と、回を追うごとに増えています。2002年はいったい何億人がテレビにくぎづけになるのでしょうか?



THE CITY OF THE FINAL

地区発  
とびっくす

このコーナーでは、港北区内の地区体指協の活動レポートなどを掲載します。地区活動のなかで「こんなイベントをやっているからぜひPRしたい!」「この行事の運営方法はほかの地区でも参考になるのでは?」「うちの地区の自慢はこれ!」というものがあれば、各地区広報委員まで。投稿お待ちしています!! (投稿多数の場合は調整させていただくことがあります。)

## 合宿研修を実施して

城郷地区体育指導委員連絡協議会

会長 松本 勝彦

港北区域郷地区はサッカーの2002 FIFAワールドカップ™の決勝戦会場でもある横浜国際総合競技場が間近にある地域です。今年度は、会長、副会長の両名が交代するなど厳しいスタートとなりました。メンバーは再任9名、新人5名の14名体制です。この地区の特色ですが、全員がそれぞれの地域で町会や自治会の役員も兼ねていることです。顔の見える体育指導委員が自慢の一つでもあります。

第1回目の会合では、会長就任の挨拶でいくつかの提言をさせて頂きました。一つ目は、地域住民の視点に立って活動することです。ともすると気が付かないうちに地域との連帯を忘れ、指導者の目線が高くなってしまふことに対する警戒を訴えました。二つ目は、前例にとられない創意工夫をした活動を目指すことです。スポーツを通してお互いに理解を深めて多くの皆様を楽しめる、時代に合った中味にしていこうです。三つ目は、目的を達成するため14名が一丸となり融和協調し、スポーツの原点でもあるチームワーク作りで仲良く、そして人間性をも磨く、そのような特色ある城郷地区体育指導委員にしていきたいと思います、と提言をしました。

全員一丸となるために考えたのがメンバーによる「一泊の合宿研修」の企画でした。年度当初に再任と新人とがお互いに理解を深めることと、グラウンドゴルフやペタンク競技のルールを知ってもらうことなどを目的とした内容にしました。合宿場所は千葉県の鋸山近くの別荘です。8月10日早朝に、参加メンバー11人が2台の車に分乗して出発、海ほたるで一休みです。昼食後にグループ対抗のグラウンドゴルフ大会、競技形式で実戦しながらでした。夕食は全員でバーベキューパーティでしたが、買い物で沢山買いすぎたのが反省点でした。

食後の懇談では、意欲ある活発な意見、情報交換で盛

鋸山にて



▲海辺でのグラウンドゴルフ



り上がり深夜まで討論が続きました。翌朝は海岸での散策や体操で体づくりをしました。

短く感じる一泊研修でしたが、気持ちが一つになり、お互いの心意気を強く感じる事が出来たのが何よりの収穫でした。この合宿の成果を今後の活動に反映させ、地域と密着したスポーツの振興を積極的に図ることを全員で誓い、無事研修の目的を達成しました。

## おめでとうございます

～小沢会長が関東体育指導委員協議会表彰を受賞～

平成13年6月8・9日、埼玉県川越市で開催された関東体育指導委員研究大会において、小沢正信港北区体育指導委員連絡協議会会長が標記表彰を受賞されました。

## 編集後記

早いもので、21世紀スタートの年も終わりを近づけています。さて第16号より新コーナーがスタート致しました。内容は地区体指協の活動報告などのコーナーです。港北区内各地区の今後の活動の参考になればと思っています。どしどしと投稿お願い致します。

さて来年は2002 FIFAワールドカップ™がやって来ます。横浜国際総合競技場での決勝戦までの間、体指協で盛り上げていきたいと思います。また2002年3月までの間、陸上競技等の動員行事が多数ありますので個々の体調管理をお願い致します。(広報委員会副委員長 加藤 修)